



彙報

メタデータ	言語: Japanese 出版者: 国語探究研究会 公開日: 2023-09-14 キーワード: 作成者: メールアドレス: 所属:
URL	https://hokkyodai.repo.nii.ac.jp/records/2000028

【彙報】

国語探究研究会 記録(令和4年(2022)3月～令和5(2023)年8月)

第1回／令和4年3月23日

(輪読)高等学校の学習者用コンピュータ端末の整備の促進

- ・松下和子(北海道清水高等学校)国際交流

第2回／令和4年3月30日

(輪読)Society 5.0の実現に向けた教育・人材育成に関する政策パッケージ

- ・山崎圭志(北海道帯広三条高等学校)教科を横断した「詩(うた)」の授業～解釈から表現へ～

第3回／令和4年4月7日

(輪読)Society 5.0の実現に向けた教育・人材育成

- ・長澤元子(北海道函館西高等学校)環世界から情報環世界へ

第4回／令和4年4月13日

(輪読)社会構造の変化・必要となる思考・発想の変化

- ・デジタル社会における子供たちを取り巻く環境

第5回／令和4年4月20日

(輪読)認識すべき教室の中にある多様性・子供目線の重要性

- ・戸川貴之(北海道帯広柏葉高等学校)Webアプリを活用した授業導入

第6回／令和4年4月27日(水)】

(輪読)「時間」「空間」「地域」「地方格差」の壁を超えるデジタルの力 ～デジタル田園都市国家構想と教育・人材育成～

- 戸川貴之(北海道帯広柏葉高等学校)アイヌ文化

第7回／令和4年5月4日

(輪読)より人々の身近になる科学・数学の世界

- ・長澤元子(北海道函館西高等学校)函館PBLでの実践を通して考えるひと育て、まち育て～本当の意味で地域を担う子どもたちの育て方の試行錯誤について

第8回／令和4年5月11日

(輪読)価値創造を高める総合知、分野横断的な学び・STEAM教育の必要性

- ・戸川貴之(北海道帯広柏葉高等学校)国語科において海外の日本語話者と授業内で交流することについて

第9回／令和4年5月18日

(輪読)文理分断と理数系の学びに関するジェンダーの偏り

- ・戸川貴之(北海道帯広柏葉高等学校)日本語で行うオンラインを活用した国際交流の授業

第10回／令和4年5月25日

(輪読)教育・人材育成システムの転換の方向性

第11回／令和4年6月2日

(輪読)多様な子供たちに対してICTも活用し 個別最適な学びと協働的な学びを一体的に充実

- ・戸川貴之(北海道帯広柏葉高等学校)ICTを活用した古典の学び

第12回／令和4年6月8日

(輪読)分野や機能ごとの多層構造・協働体制・様々なリソースを活用

- ・桜美林大学 探究入試Spiral

第13回／令和4年6月15日

(輪読)子供に対する「評価」の多様化の重要性

第14回／令和4年6月22日

(輪読)教育課程の在り方の見直し

第15回／令和4年6月30日

(輪読)・探究的な学びの成果などを測るための新たな評価手法の開発

・内閣府科学技術・イノベーション推進事務局「探究力評価への挑戦 主に大学入試における事例」(令和4年4月1日)

第16回／令和4年7月6日

(輪読)デジタル・シティズンシップ教育推進のためのカリキュラム等の開発

第17回／令和4年7月13日

(輪読)探究・STEAM教育を支えるエコシステム

第18回／令和4年7月20日

(輪読)特異な才能のある子供が直面する困難を取り除き、その子供の「好き」や「夢中」を手放さない学びの実現

第19回／令和4年7月27日

(輪読)文理分断からの脱却・理数系の学びに関するジェンダーギャップの解消

第20回／令和4年8月3日

(輪読)アンケート結果について

第21回／令和4年8月17日

・長澤元子(北海道函館西高等学校)社会で役立つ学力を身につけるための「現代の国語」の授業～
「現代の国語」と「総合的な探究の時間」の接続を意識して

第22回／令和4年8月24日

(輪読)教育のデジタル化のミッション・ビジョン

第23回／令和4年9月1日

(輪読)as is／教育データ利活用の現状

第24回／令和4年9月7日

(輪読)アーキテクチャ:初中教育／教育データの蓄積と流通の将来イメージ

第25回／令和4年9月14日

(輪読)アーキテクチャ:高等教育・生涯学習・教育データの蓄積と流通の将来イメージ

・佐野比呂己(北海道教育大学釧路校)子どもの読書活動推進について(1)

第26回／令和4年9月21日

(輪読)令和3年答申で示された、実現すべき教師及び教職員集団の姿

・佐野比呂己(北海道教育大学釧路校)子どもの読書活動推進について(2)

第27回／令和4年9月29日

(輪読)新たな教師の学びの姿

第28回／令和4年10月5日

(輪読)・多様な専門性を有する質の高い教職員集団

第29回／令和4年10月12日

(輪読)・これまでの学校教育における教師・教職員集団への評価・子供たちの多様化・Society5.0 とポストコロナ時代の新たな学び

第30回／令和4年10月19日

(輪読)令和の「日本型学校教育」に向けた取組み

・納谷倭太郎(北海道教育大学附属釧路義務教育学校後期課程)「心理的安全性」をめぐって—Amy Edmondson(1996)Psychological Safety and Learning Behavior in Work Teams(職場チームにおける心理的安全性と学習行動)

第31回／令和4年10月26日

(輪読)他の会議体等からの提言・要請

- ・黒川壘(北海道教育大学附属釧路義務教育学校前期課程)「やまなし」(宮沢賢治)授業実践

第32回／令和4年11月2日

(輪読)DX(デジタル・トランスフォーメーション)とは(堀田龍也「教育DX」の観点からの検討)中央教育審議会教育振興基本計画部会(第3回)資料 令和4年6月)

第33回／令和4年11月9日

(輪読)DXの段階(堀田龍也「教育DX」の観点からの検討)中央教育審議会教育振興基本計画部会(第3回)資料 令和4年6月)

- ・佐野理美(北海道厚岸翔洋高等学校)魅力を効果的に伝えよう ～キャッチコピーをつくろう

第34回／令和4年11月18日

(輪読)情報活用能力の位置づけ(堀田龍也「教育DX」の観点からの検討)中央教育審議会教育振興基本計画部会(第3回)資料 令和4年6月)

- ・菅野菜月(北海道浦河高等学校)正岡子規の人間像を理解し、俳句を読み味わおう(3年現代文B)

第35回／令和4年11月22日

(輪読)情報活用能力の確実な育成(堀田龍也「教育DX」の観点からの検討)中央教育審議会教育振興基本計画部会(第3回)資料 令和4年6月)

- ・納谷倅太朗(北海道教育大学附属釧路義務教育学校後期課程)心理的安全性

第36回／令和4年11月30日

(輪読)GIGAスクール構想に向けた国語単元学習(『国語教育研究』令和4年9月 日本国語教育学会)

- ・田山地範幸(岐阜県・多治見西高等学校)文化祭の話し合いにおける「ケアと自治」

第37回／令和4年12月7日

(輪読)青山由紀「一人一台端末は国語単元学習を豊かにする」(『国語教育研究』令和4年9月 日本国語教育学会)

- ・佐々木来望(天塩町立天塩中学校)全国学力学習状況調査から授業・定期考査をつくる

第38回／令和4年12月14日

(輪読)初谷和行「電子デバイス・ICTを活用した「読むこと」学習の方向性」(『国語教育研究』令和4年9月 日本国語教育学会)

- ・納谷倅太朗(北海道教育大学附属釧路義務教育学校後期課程)実習Ⅰの反省と記録

第39回／令和4年12月21日

(輪読)初谷和行「電子デバイス・ICTを活用した「読むこと」学習の方向性」(『国語教育研究』令和4年9月 日本国語教育学会)

- ・長屋樹廣(北海道教育大学附属釧路義務教育学校前期課程)学びの文脈を生かした国語科授業の創造

第40回／令和5年1月6日

(輪読)初谷和行「電子デバイス・ICTを活用した「読むこと」学習の方向性」(『国語教育研究』令和4年9月 日本国語教育学会)

- ・納谷倅太朗(北海道教育大学附属釧路義務教育学校前期課程)心理的安全性

第41回／令和5年1月13日

(輪読)松下和子(北海道清水高等学校)「全国高等学校国語教育研究連合会 第55回研究大会 岡山大会」報告

- ・長澤元子(北海道函館西高等学校)自分の中の「問い」に接続する国語の授業

第42回／令和5年1月18日

(輪読)初谷和行「電子デバイス・ICTを活用した「読むこと」学習の方向性」(『国語教育研究』令和4年9月)

月 日本国語教育学会)

・戸川貴之(北海道帯広柏葉高等学校)アイヌ民族の物語を高校生と読む実践

第43回研究会／1月25日(水)

(輪読)森田真吾「感性・情緒を育むための『わからなさ』の勧め」(『月刊国語教育研究』令和4年12月 日本国語教育学会)

・長屋樹廣(北海道教育大学附属釧路義務教育学校)子供と教師の願いが重なる授業の創造～低学年 文学的文章の実践を通して～

第44回／京都こくご教科懇談会と共催／令和5年1月28日

・戸川貴之(北海道帯広柏葉高等学校)

アイヌ民族の文学作品を高校生と読む実践を通して見えてきた、「言語文化」の教材として取り扱う可能性について

第45回研究会／令和5年2月1日

(輪読)森大徳「読む」と「演じる」ことの往還(『月刊国語教育研究』令和4年12月 日本国語教育学会)

・佐々木来望(天塩町立天塩中学校)海外の姉妹都市の小学生へ年賀状を贈る書写の実践

第46回／令和5年2月8日

(輪読)森大徳「読む」と「演じる」ことの往還(『月刊国語教育研究』令和4年12月 日本国語教育学会)

・藤井ゆき(都立多摩高等学校)生徒の意識発達を促す「概念型授業」と多摩高校の学びの改革

第47回／令和5年2月15日

(輪読)笠井正信「指導と評価の一体化」再考(『月刊国語教育研究』令和5年2月 日本国語教育学会)

・納谷倅太朗(北海道教育大学附属釧路義務教育学校)心理的安全性

第48回／令和5年2月22日

(輪読)有働玲子「読み聞かせ」(『月刊国語教育研究』令和5年1月 日本国語教育学会)

・宮本真哉(北海道教育大学釧路校4年)毛筆書写のあり方

第49回／令和5年2月28日

・戸川貴之(北海道帯広柏葉高等学校)オンライン環境を活かし日本語で国際交流を行うことで拡張する授業と日本語の価値を再確認する単元の実験

・小泉尚人(千葉県成田市立久住小学校)校内研修 研究主任として

第50回／令和5年3月8日

・深瀬雄幹(埼玉大学大学院M1)高等学校における批判的思考力を育む国語科学習指導の研究

・内村秀文(静岡県立金谷高等学校)国語での『学び合い』

第51回／令和5年3月15日

・久松伶奈(北海道教育大学釧路校4年)長編小説を読む経験を与える活動提案

・椿山美紀(川崎市立西生田中学校)QFT(質問づくり)で文学的作品を読む

第52回／令和5年3月22日

・宮本真哉(北海道教育大学釧路校4年)中学校国語科書写における自由創作学習

・黒川壘(北海道教育大学附属釧路義務教育学校前期課程)「海の命」実践報告

第53回／令和5年3月29日

・田山地範幸(岐阜・多治見西高等学校)2022年度の実践

・濱野天司郎(立教英国学院)立教英国学院における3年間の実践・学びから「文学国語」の可能性を探 究するーカミュ『ペスト』・夏目漱石『こころ』・GCSE

第54回／令和5年4月4日

- ・福田環(北海道教育大学大学院M1)自己表現を可能にする表現力の育成について
- ・長澤元子(北海道函館西高等学校)Googleフォームを使った探究の分岐型ポートフォリオ評価について
- 第55回／令和5年4月12日**
- ・小久保美子(元新潟大学理事・副学長)読み手を育てる国語教育への転換
- 第56回／令和5年4月19日**
- (輪読)有働玲子「読み聞かせ」(『月刊国語教育研究』令和5年1月 日本国語教育学会)
- ・納谷倅太朗(北海道中標津高等学校)高等学校「言語文化」での実践
- 第57回／令和5年4月26日**
- ・長屋樹廣(北海道教育大学附属釧路義務教育学校前期課程)「スーホの白い馬」の実践を通して
- 第58回／令和5年5月2日**
- (輪読)笠井正信(元中央大学)学びたいに応える国語単元学習(『月刊国語教育研究』令和5年4月号 日本国語教育学会)
- ・西村弦(帯広市立大空学園義務教育学校)「塵山」で言葉に浸る ～義務教育学校の中等部(5年生)におけるユニット型授業～
- 第59回／令和5年5月10日**
- (輪読)中村和弘(東京学芸大学)国語科の年間指導計画は、なぜ大切なのか (『月刊国語教育研究』日本国語教育学会 令和5年5月)
- ・長澤元子(北海道函館西高等学校)楽しく習得する修辞法 活用を目指して
- 第60回／令和5年5月17日**
- ・濱野天司郎(大阪府立水都国際高等学校)教科書を探究する「現代の国語」実践
- ・寺西創(和歌山県立那賀高等学校)「個」の読みを生み出す古文の授業
- 第61回／令和5年5月24日**
- ・佐野比呂己(北海道教育大学釧路校)単元「紀行」をめぐって
- ・長屋樹廣(北海道教育大学附属釧路義務教育学校前期課程)附属釧路前期課程からの提言！阿寒の自然を守ろう！(中心教材:白神山地からの提言)
- 第62回／令和5年5月31日**
- (輪読)今村久二(日本国語教育学会理事)積極的に言語文化を享受し生かすために ―新科目『言語文化』実施一年― (『月刊国語教育研究』日本国語教育学会 令和5年3月)
- ・福田環(北海道釧路湖陵高等学校)「山月記」の実践に向けて
- 第63回／令和5年6月7日**
- (輪読)島田康行(筑波大学)令和の「個別最適な学びと協働的な学び」 (『月刊国語教育研究』日本国語教育学会 令和5年6月)
- ・宮本真哉(北海道教育大学附属釧路義務教育学校前期課程)小学校1年生のひらがな初学時のなまえ指導
- 第64回／令和5年6月14日**
- ・宇野みのり(北海道教育大学釧路校2年)「教材研究」故郷を分析～語彙、翻訳文学、中国での扱われ方と日本の違い～
- 第65回／令和5年6月21日**
- ・長澤元子(北海道函館西高等学校)鑑賞文で考える多角的視点の獲得
- 第66回／令和5年6月28日**
- ・戸川貴之(北海道帯広柏葉高等学校)北海道の先住民族であるアイヌ民族の物語をもとにした高等学校段階における創作活動
- 第67回／令和5年7月5日**
- ・井口裕太(北海道伊達開来高等学校)「現代の国語」における「書くこと」の授業構想

第68回／令和5年7月12日

- ・石鍋雄大(東京都立大泉高等学校)「ゆるスポーツ」の創作を用いた現代の国語の実践

第69回／令和5年7月19日

- ・寺西創(和歌山県立那珂高等学校)「言葉による見方・考え方」をデザインした「読むこと」領域の授業実践

第70回／令和5年7月26日

- ・田山地範幸(岐阜・多治見西高等学校)古典作品を自分で説明する力を育成する活動
- ・長屋樹廣(北海道教育大学附属釧路義務教育学校前期課程)「読書郵便で伝えよう～お手紙」の単元学習こと領域の授業

第71回／令和5年8月2日

- ・加藤孝志(北海道七飯高等学校)「田んぼペーパー」による思考力育成の試み ～高次の「読み」を引き出し考えを形成する授業の試み～
- ・長澤元子(北海道函館西高等学校)豊かなキャリア観を身につけるための国語の授業～『現代の国語』と『総合的な探究の時間』の接続を意識して「一抽象多具体」で学び合うキャリアモデル

第72回／令和5年8月9日

- (輪読)藤森裕治(文教大学)戦争の実体験を語り継ぐ (『月刊国語教育研究』日本国語教育学会 令和5年7月)

- ・佐野比呂己(北海道教育大学釧路校)教材・司馬江漢「江漢西遊日記」考

第73回／令和5年8月23日

- ・椿山美紀(川崎市立西生田中学校)「質問づくり(QFT)」を国語の授業で活用する意義 ―学習者主体の探究的な学びに向けて―
- ・宮本真哉(北海道教育大学附属釧路義務教育学校前期課程)小学校1年生のひらがな初学時における書写指導 ―なまえ名人プロジェクトの実践を通して―

第74回／令和5年8月30日

- ・小瀧雄一(新潟大学附属長岡小学校)「おにたのぼうし」を主教材とした探究学習

国語探究研究会要領

- 毎週水曜18:30～20:30 オンライン
- 毎年2回(3月、9月)には学術雑誌『国語探究』も発刊する。投稿原稿については査読を行う。
- 連絡はFacebook・国語探究研究会ページで行う。
- 飲食自由。飲酒可。泥酔不可
- 会の流れ
 - ・近況報告(含自己紹介)
 - ・本日のスケジュール、今後のスケジュールの確認 話題提供の自薦・他薦
 - ・話題提供または輪読
 - ・輪読または話題提供
- 各種資料はGoogleDriveに保存する。資料件名には「R50115」のように発表日を資料タイトルの最初に附す
- 話題提供について
 - ・定例会では原則1本(2本まで可)。希望者は事務局に申し出る。申し出順とする。
 - ・話題提供がない場合は輪読を行う。
- 会は理事長、もしくは理事長が指名する者が主宰する。